

OMU Students 海外留学レポート



氏名 小日置 実佑
所属 法学部
学年 3年

留学先 アンドリュース大学
留学期間 2023/8/15~2024/5/3

留学レポート Study Abroad Report

私は2023年8月から2024年5月まで、米国のアンドリュース大学に2セメスターの交換留学をしました。交換留学に行きたいと思ったきっかけは、SI副専攻の授業でアンドリュース大学の学生との合同授業で行ったディスカッションの際、話を理解することも自分の意見を発言することもできず、自分の英語力の低さを実感したことです。英語「を」学ぶだけでなく、英語「で」学ぶということを通して、日常会話に留まらず学びの場や社会において使える英語を身に着けようと思い、交換留学に挑戦することに決めました。アンドリュース大学での交換留学は留学生として特別扱いされることがほとんどなく、現地の大学生と同じ立場で講義を受けたり、イベントに参加したりできるので、上記のような目標を持っていた私にとってぴったりのプログラムでした。

～留学前に取り組んでいたこと～

このレポートを見ている方の中には、交換留学生になるにはそうすればよいか、留学前はどうか、よいか疑問に思っている方もいると思います。私なりに留学前や交換留学生選考以前から取り組んでいたことを紹介します。

まず1つ目は、COIL事業部門で行われているバーチャルランゲージテーブル（VLT）です。VLTでは、実際にアメリカの大学生と話すことができるので、英語の勉強になります。また、VLT内にはリーダーの役割があり、リーダーシップも鍛えられます。交換留学生には語学力だけではなく、リーダーシップや積極性も求められています。VLTに限らず、このように積極性やリーダーシップを身に着ける活動に参加することは、留学中の学びをより有意義にするためにも重要だと考えます。

2つ目は、国際交流イベントへ積極的に参加することです。私は英語のスピーキング力を鍛えるために、教育推進課国際教育担当公認サークルのOGMの活動に参加したり、留学生のバディになるプログラムに参加したりしていました。日本にいながらも英語を使う環境を自ら作り、留学に備えていました。

3つ目はTOEFLの勉強です。私はTOEFLを1度しか受けたことがないのですが、TOEFLの内容は授業の講義や専門的なものを含んでいるので、留学前の勉強にぴったりだと思い取り組んでいました。実際、留学が始まってからTOEFLの勉強で出てきた単語や表現が授業内で使われていることもあったので、役立つと思います。

～授業について～

1学期目はESLを2つ、通常の1年生向けと2年生向けの授業を1つずつ取りました。ESLとは、英語を第二言語として学ぶ人向けの英語の授業です。ESLの授業では課題は多いですが難易度は低く、私はあ



食堂のデザートバー



食堂のごはん



売店に売っているヨーグルトなど

～その他の大学内の施設～

寮や食堂の他にも、キャンパス内には様々な施設があります。その中でも私がよく利用していた場所を紹介したいと思います。

まずは、Writing Center です。Writing Center では、事前にミーティングを予約して提出前のライティングの課題をチューターに見てもらうことができます。私は ESL の授業や College Writing という授業の課題をよく見てもらっていました。自分のライティングの直してほしいところをリクエストしたり、より良い表現を教えてもらえたりできるのでお勧めです。

次に、ジムです。アンドリュース大学のジムはとても綺麗で、トレーニングマシンだけでなくプールやジャグジーなどの設備が充実しています。普段の授業や課題のリフレッシュのためによく利用していました。

最後に教会です。教会では休日のお祈りだけではなく、講演会のようなものも行われます。アンドリュース大学では、co-curricular と言って一定数の講演やディスカッションなどに参加する必要があり、その為によく利用していました。



Writing Center



ジム



教会

～大学内でのイベントや交流～

アメリカの大学の大きな特徴の1つに、キャンパス内のイベントが多いことが挙げられます。アンドリュース大学にも、Change Day という学校全体でボランティア活動を行うイベントや、ラテンアメリカクラブや韓国クラブ主催の文化イベントなど様々あります。キャンパスの周りが田舎でなにもない分、キャンパス内で楽しむことができます。

また、私は韓国教会の Small Group というものに所属し、毎週金曜日の夜に 10 人程の固定のメンバーで集まってご飯を食べたり、キャンパス外にお出かけに行ったりしていました。Small Group ではお祈り

もするので、文化や宗教の学びにも繋がりました。私のグループではアイススケートに行ったり、ピザを作ったり、ボードゲームをしたりしました。

これらの活動やイベントに参加することで、沢山の素敵な友達に出会い、かけがえのない思い出ができました。



Change Day の写真

(参加者にはTシャツが配られます)



韓国クラブ主催のイベント



Small Group で行ったビーチ

(五大湖の1つのミシガン湖)

～休暇中の思い出～

アンドリュース大学には、秋休み・サンクスギビングデー・冬休みなどの休みがあり、私はそれらを利用して、韓国人と日本人交換留学生と一緒に、アメリカ国内旅行やカナダ旅行に行きました。アメリカ国内では、シカゴ・ニューヨーク・フロリダに行きました。一番楽しかったのは、フロリダのディズニーワールドです。私は小さい頃からディズニーが大好きで、英語を勉強し始めたきっかけもディズニー映画と歌だったので、夢だったアメリカのディズニーに行くことが実現できて嬉しかったです。カナダ旅行は、大学で仲良くなったカナダ人の友達の家泊めてもらい、一緒にナイアガラの滝へ旅行もしました。友達の親御さんや弟とも仲良くなれて、素敵な思い出ができました。留学中の旅行の注意点としては、アメリカには日本のように公共交通機関がそこまで沢山ないので、予め下調べ・予約をしておくことです。また、自分が行く州・地域の治安をしっかりと調べておくことも重要です。安全な区域に居ても、通りが一本変わるだけで危険な区域になることもあります。事前準備をしっかりと、自分の身の安全は自分で守りながら楽しい思い出を作られると良いと思います。また、旅行は楽しいだけではなく、飛行機やホテルのチェックイン、レストランでの注文を通して大学内では学べない英語も学ぶことができました。留学に行かれる方はもし余裕があれば、是非留学中の旅行も経験してみたいです。



ニューヨーク



ナイアガラの滝



ディズニーワールド

～まとめ～

私は約8か月間のアンドリュース大学での留学を通して沢山のことを得ることができました。

